

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第2区分

【発行日】平成17年12月2日(2005.12.2)

【公表番号】特表2000-515397(P2000-515397A)

【公表日】平成12年11月21日(2000.11.21)

【出願番号】特願平9-534142

【国際特許分類第7版】

A 6 1 J 3/07

B 6 5 B 11/50

【F I】

A 6 1 J 3/07 F

A 6 1 J 3/07 D

B 6 5 B 11/50

【手続補正書】

【提出日】平成17年4月19日(2005.4.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】補正の内容のとおり

【補正方法】変更

【補正の内容】

手続補正書

平成17年 4月19日

特許庁長官殿

1. 事件の表示

平成09年特許願第534142号



2. 補正をする者

名称 バイオプロGRESS・テクノロジー・リミテッド

3. 代理人

住所 〒530-0054
大阪府大阪市北区南森町2丁目1番29号
三井住友銀行南森町ビル
深見特許事務所
電話 06-6361-2021
FAX 06-6361-1731

氏名 弁理士 (6474) 深見 久郎



4. 補正対象書類名

請求の範囲

5. 補正対象項目名

請求の範囲

6. 補正の内容

- (1) 請求の範囲を別紙のとおり補正する。

以上

請求の範囲

1. 供給された物質のカプセル化によってカプセルを形成する方法であって、少なくとも部分的に溶媒和された場合に弾性的に変形可能な同様のゼラチン置換材料からなる2枚のフィルム(14、16)を供給するステップと；前記フィルム(14、16)の少なくとも一方に溶剤を適用して、前記材料表面の部分的溶媒和および結果的に前記フィルム材料のより大きな可撓性を引起こすステップと；前記フィルム(14、16)間にカプセル化されるべき物質を供給して、前記部分的に溶媒和された表面の接着作用の結果互いに接着し得るような好適に形状化されたカプセル部状に前記フィルム材料(14、16)をそのより可撓性のある状態において変形させるステップと；前記カプセル部を合わせて密封し、前記供給された物質をカプセルに包んで、カプセル(48)を形成するステップとを含む、方法。
2. 前記フィルム材料(14、16)の変形を助けるよう、カプセル部形成の間に真空を適用する、請求項1に記載の方法。
3. 前記フィルム材料(14、16)は、ポリビニルアルコール、アルギナート、ヒドロキシプロピルメチルセルロース、ポリエチレンオキシド、ポリカプロラクトン、およびゼラチン化されたスターチを基剤とする材料から選択される、請求項1または2に記載の方法。
4. 前記フィルム材料(14、16)はポリビニルアルコールであり、前記溶剤は水である、請求項3に記載の方法。
5. 前記溶剤はカプセル化の直前に適用される、請求項1～4のいずれか1つに記載の方法。
6. 前記溶剤はグラビア印刷プロセスまたはフレキソ印刷プロセスによって適用される、請求項1～5のいずれか1つに記載の方法。
7. 前記カプセル部を合わせて密封することは熱の適用なしに生ずる、請求項1～6のいずれか1つに記載の方法。
8. 与えられた物質をカプセル化することによってカプセルを形成するための装置であって、少なくとも部分的に溶媒和された場合に弾性的に変形可能な同様の材料からなる2枚のフィルム(14、16)をカプセル化ユニット(22)に供

給する手段ための（１８、２０）と；カプセル化ユニット（２２）と；前記フィルム材料（１４、１６）に対する溶剤を前記フィルム（１４、１６）の少なくとも一方に前記カプセル化ユニット（２２）の上流にて供給するための手段（２８、３０）とを含み、使用において、溶剤を供給するための手段は前記フィルム（１４、１６）の少なくとも一方に溶剤を適用して前記材料表面の部分的溶媒和および結果的に前記フィルム材料のより大きな可撓性を引起こすよう動作可能であり、前記カプセル化ユニットは、前記フィルム（１４、１６）間にカプセル化されるべき物質を供給して、前記部分的に溶媒和された表面の接着作用の結果互いに接着し得るような好適に形状化されたカプセル部状に前記フィルム材料（１４、１６）をそのより可撓性のある状態において変形させるための手段を含み、前記装置は前記フィルム材料（１４、１６）を加熱するための手段がない、装置。

９．前記カプセル化ユニット（２２）は、反対回転するモールド成型ドラム（３８、４０）の対と、カプセルに包まれるべき物質を協働作用で供給するための関連装置（３６）とを含む、請求項８に記載の装置。

１０．前記モールド成型ドラム（３８、４０）の内側に真空を与えるための手段を含む、請求項９に記載の装置。